

2021年3月22日



手作りトラップでナラ枯れの原因となる虫を捕獲 市民の手でナラ枯れ対策をスタート

3月25日(木)に研修会を開催

全国的に被害の発生している「カシナガキクイムシ（以下 カシナガ）」が媒介するナラ菌によるコナラ、クヌギなどのブナ科のナラ類が枯れる「ナラ枯れ」の被害が、2019年頃から市内でも見られるようになり、昨年は市内全域で被害が爆発的に増え目立つようになってきています。

このナラ枯れの被害の状況を日頃の公園管理活動の中で目の当たりにしてきた忠生公園ボランティアの有志メンバーが、豊かな里山環境を未来の町田市民に財産として引き継いでいきたいとの思いからプロジェクトチームを立ち上げ、カシナガの繁殖を抑えるためにボランティアでもできる捕獲手法の普及に取り組み始めました。

この捕獲手法は、静岡県経済産業部産業革新局研究開発課（現 静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター）が開発した捕獲トラップで、カシナガが、5月前後に樹木に飛来する際に、すぐに幹に止まらず、しばらく周囲をゆっくり旋回する習性を利用して、壁に当たって、落下させる方法で捕獲するものです。このトラップの利点は、作成する材料がクリアファイルのみで、安価であること、作成及び取り付けも簡単などところにあります。

この捕獲手法を普及させオール町田でナラ枯れ対策を進められるよう町田市がサポートし、まず市内の公園緑地の管理活動を行う「公益的活動団体」や「都市公園指定管理者」に声をかけ、3月25日にナラ枯れ・カシナガ捕獲研修会を行います。

当日は、一般社団法人 日本樹木医会 理事 小林 明 氏をお招きし、ナラ枯れ被害のメカニズムについて説明いただき、その後、実際にクリアファイルを使った捕獲トラップの作成を行います。

この研修会をきっかけとして、市民の力で、市内あちこちに手作り捕獲トラップを設置し、ナラ枯れ対策を進めていきます。



カシナガキクイムシの被害を受けた木の特徴（根元に大量の木屑が落ちている）



クリアファイルを使った捕獲トラップ
（静岡県森林・林業研究センター提供）

【ナラ枯れ・カシナガ捕獲研修会】

- 日 時：3月25日（木） 午後1時～午後4時
- 場 所：市立陸上競技場 1F会議室
- 内 容：①ナラ枯れの被害のメカニズム学習
②カシナガ捕獲トラップ講習会
- 講 師：（一社）日本樹木医会 理事 小林 明 氏
- 対 象：公益的活動団体、都市公園指定管理者
※一般の方を対象とした研修会ではありません。

■ 本件に関するお問い合わせ

町田市都市づくり部公園緑地課 担当：中村 TEL 042-724-4399

■ まちだ〇ごと大作戦に関するお問い合わせ

まちだ〇ごと大作戦実行委員会事務局（町田市政策経営部広報課） 担当：村上

TEL 042-724-4084 FAX 042-724-1171 URL <https://machida-marugoto.jp/>